

TOKYO JC



JC宣言
 日本の青年会議所は
 混沌という未知の可能性を切り拓き
 個人の自立性と社会の公共性が
 生き生きと協和する確かな時代を築くために
 率先して行動することを宣言する

綱領
 われわれJAYCEEは
 社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
 志を同じうする者、相集い、力を合わせ
 青年としての英知と勇気と情熱をもって
 明るい豊かな社会を築き上げよう

~ Let's Tokyo JC 's Hot Communication! ~

NEWS

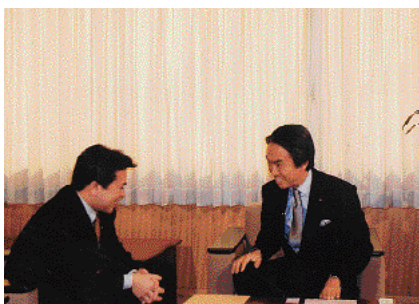
今、動き出す「志民社会」

— Jayceeから起こす、限りない推進力(ちから)を東京から —

2002.3.15

vol.391

VISUAL CONTENTS



理事長対談

石原伸晃行革担当大臣をお訪ねして.....2



1月例会が開催されました

スタート!! 今、動き出す「志民社会」.....4



国際貢献ミッション2002 in CHINA

直前情報6



2002連携事業への扉

「地域コミュニティ育成に向けて」.....8



ちょっとおじゃまします

「理事会訪問」.....9



4月例会へのプロローグ

日本経済再生プラン12

contents

- 3 経済四団体新年祝賀会
- 5 2月例会報告 成功の方程式 - 勝利する企業家になるためには -
東京JCにおける会員研修委員会の役割
- 7 環境立国を目指して
- 9 LOM便り (社)佐野青年会議所 / 東久留米青年会議所
気になる一冊
- 10 委員会便り 千代田区 / 新宿区 / 中央区 / 港区 / 教育政策 / 福祉政策
- 11 WELCOME NEW MEMBER!
ツーウェイコミュニケーション(NPOほか)

理事長対談

2001年12月24日 石原大臣執務室

石原伸晃 行政改革・規制改革担当大臣
西野晃透 (社)東京青年会議所理事長

2001年12月24日 午前10:00より石原伸晃行政改革・規制改革担当大臣と西野理事長が対談しました。当日は「変革の能動者」同士の熱い対談となり、社会におけるJCの役割にも大きなヒントを頂きました。



西野 2002年度は「今、動き出す志民社会」をスローガンとして、志に拘って21世紀の国、社会を考えていこうと思っています。シチズンの市民の前にいるのは単なる住民、地域に参画している人が市民、志民は社会貢献的な思いを持って参画していく一歩踏み込んだ部分としてとらえて、21世紀に志民社会に拘っていく事が結果的に大きな改革をする近道のように思います。

石原 JCはもともとは街に飛び込んで街を変える、社会に奉仕する要するにボランティア団体ですからそうしたものがあつたのですが、志というのば「初心忘れるべからず」という言葉がありますように、一度こちらに向かっていこうと決めたその心意気はどんなに紆余曲折があろうと変えてはいけないものがあると。私も政治家の原点、初心を忘れてはいけないということ、政治は国家国民に奉仕するもの、新しい21世紀の国づくりをしていくんだという思いを忘れてしまったら、信念が揺らいでしまうという事になります。ちよど同じ様な立場にいるんじゃないかと思えます。

西野 「変えてはならない部分がある」という点ですが、規制改革などは変えなきゃいけないものと変えてはいけないものを明確に課題付けていかないと規制改革にならないわけですね。規制緩和担当大臣ではなくて規制改革担当大臣ということは変えてはいけない変革であつたり、逆に規制をかけていかねばならないものもたくさんあると思うんですが、い

がでしょう。

石原 結局自由競争をずっと行なっていくと弱肉強食になってしまう。だから一定のルールの下に自由な競争をしなければいけない。ですから規制が掛かってくるわけですね。守るべきものは規制改革を行なっていく上でも守っていかなければならない。ですから今理事長が言われたように数年前までは規制緩和だったんですね。規制改革として強めるところと緩和していく部分と両方ある事に変更してきた歴史があります。

西野 過去は規制緩和であっても、現在は緩和もあれば規制強化もあるという最終局面になったということですね。

石原 私も党の方では金融と財政の規制改革の主査をやっていましたが、1500項目ぐらゐを5年間で出して、その結果大蔵省の銀行局も証券局もなくなって金融庁の一部局になってしまいました。規制の話をしていただくと、政令とか省令になっていない金融の分野がありました。例えば保険会社がある商品を作りたいと、それは大蔵省に届け出ればいいのですが、届け出る前に相談に行くわけですね。そうすると当局があしたほうがいい、こうしたほうがいいということが実質的な規制になっていました。それを一つ一つ減らしてきたのが規制改革の歴史です。特殊法人改革でも皆さん方の年金とか簡易保険とか郵便貯金からお金を借りて事業をしているわけですね。それだけでやっているのかと思つたら一

昨年までは5兆数千億円も税金を補助金の形で貰っていたんです。そこで小泉総理の強いリーダーシップで、あなたのところは特殊法人として時代が違うのだから仕事はやめてください。あるいは事業を一緒にしてスリム化してください、と言う事によって一年間で平成14年度予算で1兆1千億円の税金が補助金としてはいなくなつたんですね。この浮いたお金を総理がおっしゃっている待機児童ゼロ作戦の保育の分野や介護の方に回っていったら国民の税金がより効率的に配分されるようになったということとで大きな成果があつたと思っています。

やはり一つ一つ積み上げていくことが大切で、JCも毎年活動方針を決めてスローガンを決めて目標に向かっていくということですね。これはまた50年の歴史があるからいろんなものが決断できるわけですね。政治も同じで過去の良かったものは取り入れる、規制も良かったものは強化していく、悪いものは緩和していくという形でものが進んでいきます。いよいよ今年JCも勝負の年です。私にとつても21世紀の新しい日本を小泉総理の掲げる、民に任せるものは民に、地方に委ねるものは地方にというスローガン、哲学にのつた改革を法律という形で担保していく勝負の年だと思っています。

西野 今年の所信に「連携型社会システムの構築」を掲げたのですが、その中には民間でできるものは民間でやるという発想があり

炭焼ステーキの贅を識る。

選ばれた良質の三田牛と磨かれた技が創る最高のおもてなしを。

コース料理のご予約はお二人様以上でお申し込み下さい。

「黒毛和牛(肉牛)」と云われる品種の産地、三田(但馬)・近江・松坂などでは、古くから血統による管理を行い、子牛より登録、氏・素性が明記され、血統書により飼育・管理されます。子牛の父・母・両方の祖父母・曾祖父母及び繁殖者が明確に解る仕組みになっております。又品質の高い黒毛和牛は少数頭を一軒当り2~3頭、多い人で10頭程度の飼育と少なく、きめ細やかな愛情を込め、育てられます。値段的には高価ではありますがこの管理された黒毛和牛の肉質を、会社創業以来追求し続けそれに見合う、焼く技術を持っていると自負しております。どうぞ美味しいステーキをお召し上がり下さい。

自然の恵&ステーキは.....

美味さ・技術の追求

「黒毛和牛(肉牛)」と云われる品種の産地、三田(但馬)・近江・松坂などでは、古くから血統による管理を行い、子牛より登録、氏・素性が明記され、血統書により飼育・管理されます。子牛の父・母・両方の祖父母・曾祖父母及び繁殖者が明確に解る仕組みになっております。又品質の高い黒毛和牛は少数頭を一軒当り2~3頭、多い人で10頭程度の飼育と少なく、きめ細やかな愛情を込め、育てられます。値段的には高価ではありますがこの管理された黒毛和牛の肉質を、会社創業以来追求し続けそれに見合う、焼く技術を持っていると自負しております。どうぞ美味しいステーキをお召し上がり下さい。

5月11日(土) 午後6時より、ご予約受付中。
5月25日(土)

炭焼ステーキディナー(3月コース料理)
春の海鱈タルタルソース
吉平目のコキールソース 香煎鰻魚
マッシュルームと葛切りのサラダ
炉焼き温パン・温野菜
但馬三田牛炭焼ステーキ
自家特製ヘルシーケーキ
特製ブレンド布ドリッブコーヒー
お一人様¥18,000(税・サ別)

アフタヌーンコース(12時~5時)
ドライシェリー・スープ・サラダ
但馬三田牛炭焼ステーキ
特製ブレンド布ドリッブコーヒー
お一人様¥12,000
ゆったりした午後のひと時をどうぞ。
美食会のご案内

本店 新橋田村町
103(3543)7214 営業時間12:00~23:00
定休日/第2日曜日のみ カード(DN・AX・DC・JCB他)有

Own Peerless Beef ひとつひとつに個性があるSTEAK

麩皮弥生(3月)料理
瀬戸内海産活平貝のカクテル
房州産甘鯛のライブマトソース
完熟トマトのサラダ
炉焼き温パン・温野菜
特製三田牛炭焼ステーキ
アイベリー毎のスフレ
特製ブレンド布ドリッブコーヒー
お一人様¥45,000(税・サ別)

麩皮 弥生(3月)味暦
早春の海より春を告げる鰻が届きます。
麩皮独特高温燻製にて仕上げます。
瀬戸内海産天然尺物平貝は自然の歯ごたえと何とも言えぬ旨味をお楽しみ下さい。

インフォメーション
創業36周年 特別晚餐会、開催のお知らせ
詳しい事はお問い合わせ下さい。

本店 新橋田村町
103(3591)8765 営業時間12:00~23:00
定休日/日曜日・祝日 カード(DN・AX・DC・JCB他)有

御贈答用
本店 新橋田村町 麩皮
謹製三田優秀牛
すきやき・しゃぶしゃぶ
塩焼用に。
又、ローストポーク等。
各店にてご予約承ります。

ます。PFI的な民間の資本を社会資本に向けていかなければいけないという考えで、我々も地域で取り組んでいく必要があるかと思えます。PFIという言葉はまだ国民的には浸透していないと思いますが、先行しているような事例がありますね。地場産業など民間経済の活性化をはかって民間の力を社会資本へ向けられるようにするというのがPFI的発想だと思います。大臣はPFI的発想についてどうお考えですか。

石原 これからの社会資本の整備は民間の英知と財力で国、自治体が補えない部分を民間が協力していくというのが発想の元だと思います。政府としても文部科学省の建物で第1号のPFIで建て替える事になっています。いい例では中部国際空港はPFIですね。民間でも地域でもやっと動きが出てきました。オーストラリアはまさにPFIの先進国で高速道路やアデレードの鉄道をPFIで作ったり、ブリスベン空港などエアポートは全て民営化されています。PFI的手法、民営化手法がいたるところで取り入れられています。成功例、失敗例いろいろあると思いますので、昨年ヨーロッパを見ってきましたし、今年は豪州を見て改革に役立たせたいと思っています。東京JCの皆さんも東京の目玉としてPFIを活用して再開発で社会資本整備しようという提言を今年出していただければ私が都知事につながりますよ。

西野 NPOが恐らく21世紀の中核をなしていくセクターに変わってくるかと思うのですが、阪神大震災などでNPOが脚光を浴び、今まさに世界のために何かをしたいという団体が多くなっています。そうした多くのセクターと連携して物事を解決していくというのが連携型社会システムの構築ということなのですが、大臣はこれからの中核をなすNPOにどのような期待をされますか。

石原 これからNPOは社会の主体、ボランテ

ィア組織の主体になっていくと思います。税制面ではまだまだNPOは優遇されていないんですね。やはりNPOも税制的に優遇できるようにしていかなばなりませんね。JCメンバーがNPO活動を主体的にやっていけばNPOへのある種の偏見も払拭できて税制面でもみんな揃ってNPOを育てていこうと思えます。正直申しましてまだまだマジョリティーにはなっていません。そういう面でも社会志民を掲げられた運動の中で、東京JCもNPO活動を21世紀の運動の中心にしていくんだということ打ち上げて頂くことは大きな意識改革になりますね。NPOを使う、PFIを使うなど新たな手法で変えていこうとする場合にはやはり若い力しか改革できないんじゃないかと思えます。西野 NPOに関しては運動のスタート段階からNPOの皆さんと一緒に作り上げていくスタイルを考えています。大都市東京で東京JCといっても大きなうねりにはなっていないという状況がありますので、理念を伝えてNPOが出来ないことでもJCだったら行政に働きかけ

たりいろんな大臣ともお話ができる機会を得ながら形にしていく術が我々にはありますので、そうした点も750名から1万人、2万人、10万人のうねりにしていく運動が求められていると思います。いわゆるNPO法ができて、もしかしたらいいINPOと悪いINPOがいるためにいいNPOが結果的に税制優遇を受けられない側面も出てくるかもしれない。公益認定を如何にしていくかが大事なんです。そうした点も勘案しながら制度作りにも一石投じていければと思っております。

石原 JCの皆さんが若い力で世の中を変えていこうというのと同じ様に、私たちは自民党という保守政党ですけれども新しい人が出てこなければいけない。もう一度政界再編がなければいけませんし、選挙制度も多様な民意に応えられるような制度に変えるべきだと思います。

東京JCホームページにも掲載中
<http://www.tokyo-jc.or.jp/>



経済四団体新年祝賀会

日本・東京商工会議所(山口信夫会長)、経済団体連合会(今井敬会長)、日本経営者連盟(奥田碩会長)、経済同友会(小林陽太郎代表幹事)の経済四団体の新年祝賀会が、1月7日午後2時からホテルニューオータニで開かれ政界、経済界から約1700名が出席した。

主催者を代表して挨拶に立った山口信夫日商會頭は「今年は昨年よりさらに厳しい年になる。病める日本が持続的成長を遂げるためにはその苦痛を我慢するのは当然のこと。経済界としても構造改革が順調に進んで健康な日本に戻ることを期待したい。日本が世界不況の引き金にならないよう景気を立

て直さなくてはならない。今こそ英知を傾けて新しい活路を見出してほしい」と述べた。

来賓として出席した小泉首相は「明治維新、第2次大戦後、多くの先輩が苦難のもとでも立ち上がった。その勇気と情熱に学びながらも日本が再び経済大国として自信を持って立ち直れるよう基礎を作るのが、小泉内閣に課せられた使命である。そのためには新しい時代に向かって経済界の皆さんと共に、苦難に屈しない意欲と日本経済には大きな潜在力があるといった自信と希望をもって改革に取り組んでいきたい」と挨拶した。

東京青年会議所からは西野理事長始め



スタート！！今、動き出す「志民社会」

東京青年会議所 1月例会・新年賀詞交歓会は、1月16日午後6時から京王プラザホテル・コンコードボールルームに会員、来賓、来訪JCなどおよそ400名が出席して開催された。

午後6時、国歌並びにJCソング斉唱に続き、新JC宣言を朗読、綱領唱和が行なわれた。次に理事長バッジとプレジデンシャルリースの伝達式。塩澤前年度理事長から西野新理事長に理事長バッジがつけられ、馬場1999年度理事長、渡邊2000年度理事長立会いのもと歴代理事長名が刻まれたプレジデンシャルリースが西野理事長の肩に掛けられると、期せずして会場から大きな拍手が送られた。

所信表明

所信表明に立った西野理事長は「役職の重みをずしりと感じている。今スタートの時を迎え初心に戻って2002年度を走りつづけていきたい。今までの改革をさらに形にしていくな。21世紀のスタートは構造改革を唱える総理が誕生した。希望と痛みの中で我々は揺れ動いている。今年は構造改革の結果が問われる。日本が大きな転換期にある」と述べた。そして「東京青年会議所も昨年、志民の世紀を創ろうとメンバー自身が志高くスタートした。今年も志にこだわ

り、『今、動き出す志民社会』を掲げた。国が自治体が十分な社会サービスが出来ない。我々が何かをしなければいけないそんな時代になっている。おそらく2002年度は民間が、企業が、NPOがそして東京青年会議所が連携型社会の一翼を担うセクターになっていく年だ。個人、NPO、東京JCそれぞれが動いて始めて社会が動き出すとの思いを込めてこのスローガンを掲げた」と語った。

基本方針

ついで3つの基本方針を説明し「高い志と強い覚悟を持って行動する。父親世代には迫りくる高齢化社会、介護問題、子供世代では教育問題、学級崩壊、環境破壊など様々な課題がある。父親世代に頼ることなく、子供世代に先送りすることなく我々が解決していかなければならない。言葉は必要ない。行動が求められている。2番目は市民としての意識をしっかりと持った青年経済人の団体として運動展開するため、個人の意識改革と社会システムの改革という両面の運動が必要だ。3番目に4大改革としての組織の部分述べたものだ。社会を支える運動、運動を支える組織、組織を支える研修、全てを下支えする財政、の4つの改革を実施していく。ここでやらねばJC自体の存在

意義も問われかねない。皆さんと共にスローガン、基本方針達成の先には必ず社会が良くなっていると心に刻み頑張っていきたいと今年に賭ける意気込みを表明した。

最後に「ザ・ファーストコールド東京JC、NPOや地域や行政から最初に必要とされる東京JCでありたい。志高く社会を変えようと思う若者から最初に選ばれる東京JCにならなければいけない。」と力強く所信を述べ全会員に協力を訴えた。

パク東京韓国商工会会長、安田東京都サッカー協会会長など来賓、来訪JCの紹介のあと、室伏東京商工会議所副会頭の「国の将来を担い東京から日本を変えようとされている事に深い共感を覚えます。」とのメッセージが読み上げられた。続いて副理事長、専務理事が各担当ごとに本年度の活動を紹介し例会を終えた。

賀詞交歓会

午後7時30分、正副理事長が立礼でシニア会員を迎え新年賀詞交歓会の開会。渡邊佳英シニアクラブ世話人代表の挨拶のあと、正副理事長団が



登壇、「一年間よろしくと挨拶した。一斗樽を威勢良く鏡開き、新酒の香りが会場いっぱい流れ正月ムードは最高潮に達した。特別会員を代表して山崎富治先輩が乾杯の音頭をとり、出席者ば「今年こそ」の気概を込め声高らかに「乾杯」、歓談に移った。正副理事長は会場をくまなく回り来訪メンバーと名刺を交換し新年の挨拶を交わしていた。

午後9時、全員肩を組み「若い我々を大合唱、新年賀詞交歓会は盛会裏に幕を閉じた。

東京JCホームページにも掲載中
<http://www.tokyo-jc.or.jp/>



東京ブロック協議会新年名刺交換会

2002年度東京ブロック協議会としての最初の事業であります合同公式訪問並びに新年名刺交換会が、1月15日火曜日夜、八王子京王プラザホテルにおいて開催されました。

当日は約300名のメンバー登録を頂き、第1部合同公式訪問においては、本年度ブロック協議会会長神辺和幸君(八王子JC)より、力強い年頭の言葉が述べられました。続く第2部の名刺交換会では、我が東京JC西野理事長をはじめ各24LOM理事長、藤田副会長をはじめブロック協議会役員の紹介・挨拶がありました。

また、今年は、第31回会員大会(西多摩

大会)が、主管・青梅青年会議所、副主管・あきる野青年会議所と福生青年会議所で、6月29日土曜日に開催されます。

PRタイムでも、一際盛り上がりを見せていましたが、なにせ東京JCのメンバーには馴染みの薄い西多摩の地(瑞穂町)での開催となります。当日は、東京JCより出向の堀内委員長の環境創造委員会も勉強会を企画しています。メンバーの皆様や青年会議所活動に関心のあるお近くの方々も、ぜひ、一度参加してみてください。

派遣役員 明石寿夫
(東京ブロック協議会政策室長)

JCI 副会頭来日

2002年1月27日JCI副会頭来訪

(社)日本青年会議所京都会議(1/24～27)参加のため来日したJCIエリアB担当常任副会頭マルセル・フォーナン・Jr君(フィリピン・セブJC)が東京JCを来訪。ホテルニューオータニにて、西野理事長はじめ長岡専務理事、日本JC・JC関係委員会委員長藤川派遣役員らと会談した。



成功おとどけ!! 「成功の方程式」

2002年2月5日開催



(株)フォーシーズ代表取締役
浅野 秀則氏

東京青年会議所2月例会は「成功の方程式 勝利する企業家になるために」をテーマに、2月5日午後6時30分から会員およそ350名が出席して京王プラザホテルで開催された。

第一部

第一部は宅配ピザチェーン「ピザラ」等でおなじみの㈱フォーシーズ代表取締役社長・浅野秀則氏が「トップになるための条件」と題して1時間に渡り講演した。浅野社長は「金持ちと貧乏を若いうちに経験したことが私の最大の財産です。私自身が火災で30%3度の火傷を負い、父親は脳血栓のリハビリ中、会社は乗っ取られ、母親は乳癌で大変な状況でした。とピザラで成功を収めるまでの過程を熱っぽく語った。そして「創業の考え方」の一番は、ギブ・アンド・テイクです。二番目は、一に命をかける。一でできれば百で済みます。三番目、半歩先に行く。四番目は最大のリスクを考えておく。五番目、将来性を冷静沈着に考える。皆が儲かる商売は絶対に駄目」と5つのポイントを示した。

最後に「トップに一番大切なものは人を動かすということに尽きます」と述べ、成功の方程式として「一番目は明朗性。暗い顔をしていたら部下はついてこない。二番目、行動力が伴っていること。三番目、率先垂範で自分が範を見せていくこと。四番目、エキサイト、やる気を持って常に燃えていること。五番目、メンタル管理。トップは弱みを見せてはいけない。六番目が自己啓発。七番目が褒めること。八番目、時には厳しく。ポイントは人間性を否定せず行動を叱ること。九番目、トップは夢を語れ。不況で暗い時代だからこそチャンスがあると考えるべきだと思います」と語り、JCメンバーの共感を呼んだ。

* * *

第二部

第二部では「これからの時代に求められるリーダーシップ」をテーマに、パネリスト・西野晃透東京青年会議所理事長、渡邊洋一郎千代田区委員長、生田與克中央区委員長、角張敏郎港区委員長、コーディネーター・海老原智行会員研修委員長で、概略次のようなパネルディスカッションが展開された。

海老原 自分は社員が喜んでくれるリーダーだと思えますか。

角張 自分が喜んでと行動することによって皆を巻き込むように実践しています。

渡邊 社員には、声をかけて、褒めて、お願いすることを心掛けています。

海老原 委員長としてメンバーに動いていただく際に気をつけていることは何ですか。

渡邊 一緒に時間を過ごして意見交換とか親睦を図っています。

角張 「時間ないのに悪いな」と、個別にお願いしています。

生田 動きやすい環境を提供するにはどうしたらいいかを考えて行動しているつもりです。

海老原 会場の若干のノーマンに対しては、理事長はどう思われますか。

理事長 「そもそもどうなのか」という議論が足りなくなっていますので、二次会の議論を委員会や理事会できっちりできるようにしていきたいですね。

海老原 率先垂範型のリーダーか、褒め上手型リーダーか、いかがですか。

渡邊 率先垂範して一通り知っていた上で指示したり褒めていくことを心がけています。

角張 率先垂範は企業では大前提だと思います。JCは失敗が許される団体だという意味で担当した人にやりたい

ようにやっていただくということです。海老原 JCと会社の中でとるリーダーシップは違ってお考えですか。

角張 企業は期間損益の中でやっていますので待たなしですが、JCは利益追求型でないというところで大きくベクトルが違う部分だと思います。

理事長 企業であれば利害関係が付きまとい、JCでは経営者の集まりの中でリーダーシップを発揮しなければいけません。リーダーシップというのはJCも会社も違わないと思います。リーダーになった瞬間にリーダーシップが備わっていると勘違いしないように絶えず努力することが必要ですね。

海老原 JCの目指すところは浸透してきていますか。

渡邊 地域に根付いているかと言われると、まだまだ足りないです。

角張 町内会とか公開討論会に来ていただく対象の方たちとの接点がないので、町の清掃行事などに参加して認知度を深めています。

生田 自ら汗を流して地域に入っていくことで信頼ができて連携できると感じます。

理事長 「JCの理念は広がっていない」が割という会場の結果は、JC発の運動が社会のシステムを変えていないと

いうことです。JCを通して、社会を変えていく喜びが夢だと思います。我々は社会を変えられる可能性を持っています。多くの人と一緒に運動していく、行政とも向き合って話し合える関係にならなければいけません。そこまで突っ込んで運動を形にしていけないと外部に受け入れられない組織になってしまうと思います。

海老原 「ファーストコールドJC」のためにどのように行動していきたいと考えますか。

渡邊 まずは地区連絡協議会を立ち上げて、区と接触したいと思っています。生田 人から必要とされるには信頼されることが大切です。自ら徹底的に行動すること。

理事長 ファーストコールドという部分は、スローガンや基本方針を達成するために目一杯の活動をしていく、その一言でしかありません。JCの強みと弱みを自分自身が把握することが第一条件です。メンバー一人一人が東京JCという看板を背負って、社会に向けてどんどん発信、発言をしていく。それが、東京JCの考え方、運動を広め、最終的には社会を変えていくことにつながります。

東京JCホームページにも掲載中
<http://www.tokyo-jc.or.jp/>



東京JCにおける 会員研修委員会の役割

委員会設立から現在にいたるまで、その名称は若干変更してまいりましたが、基本的に会員に対する様々な研修を提供し、運動推進に貢献して行くとする委員会です。

その研修を大別致しますと、「組織運営型」「指導力開発型」「能力開発型」の3タイプにわけることができます。

「組織運営型研修」とは、第1に東京JC運動に参加していく中で、会員として段階的・継続的に、必要とされる能力の向上、第2に公益社団法人

として運動していく団体特性に関する共通認識を持ってもらうために行っている研修です。例えば新入会員の方には、東京JCの歴史や、組織の概要、会員としての基本的なルール等を学んでいただき、スムーズに活動できるように企画実施しています。他に入会3年以降のメンバー、そして役職者に対する研修セミナーと段階的に実施しています。現在は、この組織運営型のセミナーに最も比重が置かれています。社会に貢献するリーダーとして必要な能力の向上を目指す「指導力開発型研修」、JC運動に必要なとされる個人的な能力の向上を目指す「能力開発型」の各研修も、この「組織運営型研修」の中にその要素を組み込んで、充実した内容の研修を行なっていこう

と考えております。また研修機能の有無は、他のNPとの組織上、運動上の大きな違いであることから、東京JCの持つ研修機能がNP連携、支援に向けても有効な手段になりうるかといった問題にも取り組んでいきたいと考えております。

会員研修委員会 委員長
海老原智行



国際貢献ミッション2002 in CHINA

直前情報



どんな事業かもう一度確認しましょう。

・ミッションの背景

現在中国では様々な要因による環境破壊が表面化し、今日では地球レベルの深刻な問題になっております。国家主導の運動には限界があり、この問題の解決のためには中国国民の環境に対する意識の向上を通じ、環境保全・改善に向けた市民レベルのボランティア活動が不可欠となっております。そこで、私たち(社)東京青年会議所では30年近い交流のある中華全国青年連合会(中国を代表する青年団体)と協力し、昨年より中国へ環境使節団を派遣して支援活動を行っております。

一昨年、故小淵総理の発案により日本の公的団体へ資金を助成し、当該団体を通じて中国の緑化活動を行うための基金(日中緑化交流基金)が設立されました。私たちは昨年同基金から約1000万円の助成を受け、霊宝市黄河流域の砂漠化地域120ヘクタールに約40万本の植林活動を行いました。

・今年はどうように開催されるのでしょうか。

本事業は、昨年までの訪中ミッションを発展的に改称し「国際貢献ミッション2002inCHINA」として、3月22日から26日まで中国を訪問します。昨年同様日中緑化交流基金から助成資金(本年は約1500万円)を得て、論文及び面接で選抜した10名の大学生とともに現地(河南省霊宝市)を訪れ、中華全国青年連合会との共同で植林活動を行います。さらに昨年の植林現場を視察し、樹木の活着率を実際に目で確かめるとともに現地の環境意識の向上も確認する予定であります。



写真は2001年訪中ミッションより

本年度からアジアの各ロム(ソウルJC・シンガポールシティJC・マニラJC・台北JC・香港ビクトリアJCなど)もオブザーバーとして参加する予定となっております。

植林後は、霊宝から西安付近の文化史跡を視察して北京に移動し、JCメンバーは5月に東京で開催されるAPICCのプレミーティングを行います。その後、参加者全員で人民大会堂にて中国要人と会見し、晚餐会で交流を図ることとなっております。

国際貢献ミッションは青年会議所の事業として意義深いだけでなく、アジアレベルで環境・経済・友好を図る重要なプロジェクトであると自負しております。開催期日は迫っておりますが、メンバー各位には奮ってご参加頂けるよう紙面をお借りしてお願い申し上げます。

学生親善大使選抜

事業に先立ち中国に派遣する学生10名の選抜を行いました。尚、学生の渡航費用等は中国側のご好意により全額負担して頂ける事となっております。

本年度は昨年の訪中環境ミッションの内容を説明し、その意義と将来の展望を問う論文問題を出題し多くの学生の募集をいただきました。

・一次選考会

まず一次審査として1月31日に論文選考を行いました。募集論文の下読みを行い二次審査への進出者20名を選抜するものでしたが、論文はみな熱意に溢れ我々が考えつかないような着眼点から論じられたものも多く、山崎副理事長はじめ20数名のメンバーの選考委員にとっても大いに勉強になりました。どの論文も落選させたくないとの思いがありましたが、人数の制約もあり、やむを得ず絞ったというのが実感です。



・最終選考会

さらに2月8日、東京ドームホテルにおいて外務省アジア大洋州局中国課 奥課長、東京理科大学 趙助教授・環境NGO樹木環境ネットワーク 浅澤代表・枝見歴代理事長(日中友好の会副会長)・中青連外郎部 王副部長を外部審査委員にお迎えし、平副理事長を加えた5名で20名の学生の面接審査を実施し論文の評価も併せ、最終選抜者を決定しました。

面接での学生は着慣れぬスーツを纏い選考委員に對面してかなり緊張していた様子でしたが、それでもその回答において、環境問題ないし日中問題における関心の高さが窺われただけでなく高い視座からの意見が積極的に述べられました。審査委員からは「全員を中国に連れて行きたかった。選考に苦慮した。」とのご感想を頂きました。また、中青連からは「学生選抜の様子を中国に伝えたい。来年は人民日報において学生選考の様子を中国全土に報道したい。」との申し出まで頂いたほどでした。

我々メンバーはこの二次選考の様子を傍聴させて頂きましたが、学生の資質の高さに大きな感銘を受け忘れていた青雲の志を思い起こすと共に、それぞれの勉強不足を痛感させられました。選考の講評においても平副理事長から「メンバーは学生に負けることのないように」との叱咤激励を頂かざるを得なかったのも当然のことだと思われまます。一次及び二次選考会を通じて最も勉強させられたのは我々メンバーだったのかも知れません。

選抜された学生は、慶応義塾大学3名・東京大学2名・上智大学2名・日大大学院、京都大学及び中央大学各1名となりました。錚々たる面々であるとともに志も高く、人柄も良く、国際貢献ミッションに相応しい熱意溢れる学生親善大使ばかりです。共に中国に行けることが今から楽しみでなりません。

・勉強会

選抜学生と我々メンバーは2月20日勉強会を開催し、定方正毅東京大学教授にご講演を頂き、訪中植林の意義を学びました。さらに3月1日には日中友好の会会長である田中常雅先輩から日中友好の歴史のご講演を頂き、訪中前に中国人留学生との意見交換会を開催して日中の相互理解と共通認識を得られるような企画を行いました。

国際政策委員会

国際貢献ミッション 実行委員長 小川 恵司

我が国の環境政策が国際社会のスタンダードとなる「環境立国」を目指し

先進国は産業革命以降、無秩序無計画な経済発展第一主義により国際社会を席巻して来ました。この結果、大量の温室効果ガスを排出し、CO₂の大気中濃度を31%に増加させ、今世紀中に地球の平均気温は5.8度も上昇すると予想されています。地球温暖化の影響は、年間我が国国土の半分の面積を砂漠化へと進行させ、1万種以上にものぼる動物種が絶滅の危機に瀕しており、様々な生態系の崩壊や自然災害を起こしています。

21世紀、持続可能な社会の発展には、地球規模で循環型社会を形成して行く国際協力の枠組を始動させる京都議定書の批准が必要不可欠です。地球サミットから10年目のCOP7で京都議定書の運用ルールが最終合意された事は、経済のグローバル化に伴う急激な都市化が進行する現代にあって、新たな国際秩序を創造する意義ある事と言えます。これから議定書の発効には55カ国以上の批准が必要です、我が国の果たすべき役割は早期に議定書を批准させ、発効に向けて世界のイニシアチブを取らなければなりません。そして世界のCO₂排出量の24%を占めるアメリカや14%を占める中国に対し、地球規模で循環型社会に貢献する環境立国としての姿勢をしっかりと示しつつ、我が国の環境政策が国際社会のスタンダードへと発展させて行く事が、外交上の国益に繋がります国際社会の貢献へと発展して行くでしよう。

我が国は様々な外交政策に環境の視点を取り入れるべきです。

国際外交政策に環境の視点を取り入れるべきものとして、我が国が中国+ASEAN10カ国+メキシコ+チリ+オーストラリアとの間で進めている包括的経済連携構想が上げられます。包括的経済連携構想は、経済の視点のみで連携するのではなく、各国又都市間において貿易・投資整備・人材育成・教育・知的交流などに環境的視点を取り入れ、より成熟した友好関係や実務的な繋がりを深めて行く外交政策にするべきです。

又、我が国は総合的な環境技術を輸出し、その輸出において国益を得、地球規模で循環型社会を形成して行く事が国際社会で求められています。その実現の為に、我が国で出願した環境技術特許は中国・ASEAN10カ国・メキシコ・チリ・オーストラリアにおいても審査無しで特許として認める「環境知的財産権取得の拠点」を目指すべきです。そして環境知的財産権の拠点を進めると共に、環境に意欲的な外資系企業を呼び込む為、「環境企業の法人税率引き下げ」を行い、税制の魅力という点からもポテンシャルの高い環境立国を目指すべきです。



環境政策委員会ホームページ

環境政策委員会ではホームページを作成し、政策提言などおこなっています。

23区のゴミ分別状況や、東京都のディーゼル車規制などを調査した結果や提言を掲載しています。

<http://www.tokyo-jc.or.jp>

ミッションとJC

東京JCは環境立国の志民として、国際貢献ミッション2002 in Chinaの開催を通じ、地球規模で循環型社会に貢献して行きます。そして中国での植林を通じ、人民の環境意識への啓発と植林技術支援を行い、中国の環境的自立支援を推進して行きます。自立支援には環境教育の視点が重要です。

一例ですが板橋区は、区内全ての区立幼稚園・小中学校で国際的な環境規格であるISO14001の認証を取得しました。この取り組みは国際環境規格を取得する事が目的ではありません。保護者・学校・企業がパートナーシップの基、環境対策を継続的に取り組むシステムづくりを進めて行く中で、次世代を担う子供達に対し地球環境を理解させ、循環型社会を自らの手で創造して行く、生きる力を育む事が目的です。

東京JCは、中国の環境的自立支援政策を進めて行く中で、中国へ先の板橋区のような環境教育の主旨を伝えつつ、我が国政府のODA等外交政策に対し、環境教育の自立支援政策を求めて行きます。東京JCは国際交流から貢献に向けた使節団として、Missionの使命を果たして行きます。

理事・総合政策会議議長 関賢司



2001年度環境関連事業より



Column

環境立国「日本」を目指す。(=循環型社会の形成)

循環型社会の形成には、社会全体で資源・エネルギーの消費量を下げ、環境汚染物質の排出量を下げて、かつ経済を発展させていかなければなりません。したがって循環型社会において企業の環境経営への取り組みは環境対策の強化と環境ビジネスへの取り組みに分けられます。環境対策の強化は主として廃棄物コスト・環境負荷低減コストの上昇への対応、新たな規制への対応、経済社会における環境意識の向上への対応など企業が事業活動においての環境負荷を削減する取り組みです。環境ビジネスの取り組みはエコデザインの推進、エコファンドなどの環境支援ビジネス、リサイクル、リデュース、リユース事業など環境の産業化です。企業はこれらに積極的に取り組み、環境保全とともに経済発展していかなければなりません。それに対して市民は生活のあらゆる局面において省エネルギーや廃棄物の削減に努めつつ、環境に配慮した企業を評価し、環境に配慮した商品を優先して購入していくグリーンコンシューマーであるべきです。国としては規制の強化や環境税などの税制の改革、中小・零細企業の環境対策支援、グリーンコンシューマーの普及に対する支援、主体的な市民活動・NPOの支援、ODAのグリーン化などを進めていかなければならないのではないのでしょうか。

環境政策委員会は3月例会を通して環境と経済を切り口に「環境経営の新パラダイム～めざせ環境企業人～」と題して、すべての企業が環境という視点を持ち社会に貢献して行く企業市民運動により循環型社会の実現を目指します。

環境政策委員会委員長 木嶋正佳



2002連携事業への扉 - 「地域コミュニティ育成に向けて」 -

本年度東京JCは複数の委員会事業を連携して、より大きな推進力をもち運動展開していきます。その一つである地域コミュニティ育成会議事業は特定のテーマにこだわらず、地域・NPO・行政などの連携によって、

地域の問題点を見出し、コミュニティの活性化によって解決し育むことに主眼を置き、会議参加によって担うべき役割を認識し、それぞれが主体者となって地域づくりに取り組むことを主目的とします。

東京JCの政策

- ・ 地域の問題点は、何か。「問題点を見出すことは、それを解決するより本質である。」
- ・ 本質的な問題に対して、地域で実践する民度向上を目指した「個人の意識改革」と国家制度を見直す「社会システムの改革」という両面運動を進める。

この政策をうけて

地域コミュニティ育成事業の目指すもの

- ・ 地域社会では、市民が地域の様々な問題を他人事として捉え、在勤在住の地域に無関心なオトナが増加して、責任感、思いやりのあるオトナが不在の地域社会が存在している状態である。
- ・ これらを踏まえ東京JCの下記各地区委員会が地域特性を調査研究し、市民に関わってもらえる運動を投げかける。
- ・ 市民、地域団体、行政各々が単独で問題を解決するのではなくお互いのことを理解し相手の立場になる、すなわち「地域のオトナ」として推進力(ちから)を結集することにより連携することの重要性を認識し、市民自らが中心となって地域づくりに取り組むために事業を行う。

下記の5つの地区委員会が「地域コミュニティ推進」のフォーラムを開催します。

委員会名	事業開催予定日	テーマ	フォーラム名(予定)
新宿区	8月-9月(日)	教育	ベンチャーキッズフォーラム2002 in新宿
大田区	9/14(土)	経済	経済コミュニティ 2002
目黒区	10/19(土)	防災・教育	防災フェスティバル目黒Part2
豊島区	9/18(水)	経済	SUPPORT TOSHIMA 経済活性化プログラム
北区	9/14(土)	教育	地域教育 in北区 (地域が支える開かれた学校)

詳細はホームページで御確認ください。
http://www.tokyo-jc.or.jp/

京都会議行われる

社団法人日本青年会議所2002年度京都会議が行われました。2002年1月24日～27日



社団法人日本青年会議所2002年度京都会議が、「-混沌からの出発-夢を大いに語ろう 新JC創世記に向かって」をテーマに京都国際会館にて開催された。東京JCからは西野理事長をはじめ多くのメンバーが参加する中、西野理事長は1月26日午前9時より東名阪正副理事長会議、10時半よりNEW CENTURY理事長会議に出席後、午後からはわんぱく相撲オリエンテーションはじめ、精力的に各会議等に参加した。26日夜は恒例東京ナイトが祇園ホテルにて行われ、多くの東京JCメンバーが集まり、日本JCへの出向メンバーへのエールと東京JCメンバーの交歓が行われた。

全国から約10,000人のJCメンバーが参加し、2002年度社団法人日本青年会議所スローガン「時代を超えて時代を創る 今、始まる新JC創世記」のもと、各種セミナーや会議を通じて、昨年50周年を迎えた日本青年会議所の51年目の新しい第一歩となった。

内閣府青年国際交流事業

内閣府では日本と諸外国の青年との交流を通して相互理解と友好を深め、広い国際的視野と国際協力の精神を身に付けた次代にふさわしい青年を育成するため、平成14年度青年国際交流事業の日本参加青年を次のとおり募集しています。なお、訪問国、日程等は国際情勢により変更することがあります。

1. 国際青年育成交流
訪問国: メキシコ、モロッコ、ミャンマー、ルーマニア、スウェーデン、タンザニア(うち1か国)
実施時期: 平成14年9月～10月(23日間程度)
募集人員: 各国約10人(18～30歳)
2. 日本・中国青年親善交流
訪問国: 中国
実施時期: 平成14年9月～10月(19日間程度)
募集人員: 約25人(18～30歳)及び渉外団員2人(25～35歳)
3. 日本・韓国青年親善交流
訪問国: 韓国
実施時期: 平成14年9月～10月(15日間程度)
募集人員: 約25人(18～30歳)及び渉外団員2人(25～35歳)
4. 世界青年の船
訪問国: オーストラリア、アメリカ、カナダ(世界各国の青年)

- 年約150人と船内で共同生活をしながら各国を訪問)
- 実施時期: 平成14年10月～12月までの間の45日間程度
募集人員: 約120人(18～30歳)
5. 東南アジア青年の船
訪問国: 東南アジア諸国(東南アジア10カ国の青年約300人と共に船内で共同生活をしながら各国を訪問)
- 実施時期: 平成14年9月～10月までの間の50日間程度
募集人員: 約40人(18～30歳)
6. 募集窓口及び募集期間
募集は、在住都道府県庁の青少年対策主管課(室)を窓口に行ないます。募集期間は、概ね平成14年3月中の予定です。詳細については、内閣府(青年国際交流担当)までお問合せください。

〒100-897(東京都千代田区霞が関3-1-1)
電話03-3581-118(月～金 9:30-17:45)

IT時代のビジネスツール・写真入り名刺!

—あなたの名刺にアドレスを—

“名刺からはじまるコミュニケーション”
IT時代、E-mailがビジネスにおける情報交換ツールとなった今、E-mail・ホームページのアドレスを伝えるのも名刺の大切な役割です。

“写真入り”だから……使い方イロイロ!

顔写真を入れて→営業マンの印象度アップ!
商品の写真を入れて→商品案内としてプチカタログに変身
お店の写真を入れて→ポイントカード、メンバーズカードに!!



ダイヤコロ株式会社

〒130-0015 東京都墨田区横綱1-11-1
TEL 03-3621-7311 FAX 03-3621-8592
H.Pアドレス http://www.daicol.co.jp
E-mail: info@daicol.co.jp

ちょっと おじやします!

—「理事会訪問」—
2002年1月30日JC会館会議室

「日本の青年会議所は……」
相澤総務渉外委員会委員長の力強い
新JC宣言で幕を開けた2002年度第1
回東京JC理事会。
2002年度西野理事長の気持ちのこ
もった挨拶に聞き入り、メンバー全員
がついに動き出した「志士社会」の胎
動を感じ、その責任の重さに気持ちを
新たにスタートを切りました。

東京JCの理事会を構成するメンバーは総勢79名。理事長をはじめ各委員
会の委員長までその役割こそ違えど、全員が志をもった役員です。その79名
全員が月に一回一堂に会する理事会は、3つの会議室をつなげて開催され
ており、その会場風景は圧巻です。しかしながら、理事会の真骨頂は真剣か
つ活発な議論にあります。全員が志と意識を高く持っているが故、良い意味
で遠慮のない意見や質問が矢継ぎ早に飛び交いちょっと気を許すと論点が
わからなくなるほど……。 (かくいう私も昨年はこの中にいましたが、わからな
くなること度々……。 (笑))

当然、メンバーがこの理事会から学ぶべきものは多く、すぐに委員会や自
身の会社で役に立つこともあります。そのいくつかを挙げてと
1. 事前の資料準備、事前の資料読み込み(普段、なかなか揃わないですよ
ねー。ちなみに理事会は事前に資料をデジタル配布しています。)
2. 定刻開催(会社だとこれがまた遅れるんですよー。)
3. 人の意見を良く聞く(当たり前ですが……。)
4. 発言の最初に必ず「意見」か「質問」をはっきりさせる。(重要ですね。)
等々
なかなか臨場感をうまく伝えられないですが、やはり生で体験するに限りま
す。

あなたも、卒業までには是非一度は
理事会の構成メンバーになって味わ



LOM 便り

佐野JC

(社)佐野青年
会議所は第5回安
佐こども未来塾と
して青少年ミュ
ージカル事業「パ
ーフェクトファミ
ー!?」を行います。5月のオーディションに始まり、夏休みを中心
とした合宿稽古・集中稽古等を通して9月14日に本公演を上演
予定です。私たちが忘れてならないものは家庭における個と公
の倫理観に基づいた、家族と自分、地域と自分、社会と自分の
関係と自らの存在意義です。ミュージカルを通して、コミュニ
ティの最小単位である家族というものに焦点を当て、家庭の価値
観、家庭のルールについて考えていきたいと考えています。



また、1997年に当会議所が行った住民発議運動により誕生
した、1市2町の合併協議会はいよいよ合併の方向での議論
が進んで参りました。栃木県内では唯一「合併重点支援地域」
に指定されました。行政と対峙することなく協働し、合併議論
を盛り上げ、合併を推進していきたいと思ひます。2月からのオ
ープン例会等を通して更なる意識向上をはかり、10月にはシ
ンポジウムという形でその集大成を目指します。昨年は24名の新
入会員が入会し、全会員数(77名)の3割強を占めています。
メンバーの人間力を高め、団結力のある強い団体を目指しな
がら、これら事業の推進をしていきたいと思ひます。

(社)佐野青年会議所 専務理事 島田嘉紀

東久留米JC

今、日本で一番新しい青年会議
所、それが東久留米青年会議所
です。新しい青年会議所だけに、
「元気」だけはどこのLOMにも負
けません。



当初、私たちは21世紀初の新設
青年会議所を狙っていたのですが、日高中部青年会議所に先を越されました。
それならばと、認証番号777(スリーセブン)番目の青年会議所を目指そうとしま
したが、私たちの他に新設・統合のLOMの話が無かったため、それも諦めざる
を得ませんでした。

でもいいんです! それでいいんです! 私たちは失敗を恐れませんが、たとえうまく
いかなかったとしても、すべてが私たちに新鮮な経験を与えてくれ、将来への糧
とすることができます。何をやるにもそれが初めて。「まあ、例年通りで...」なん
て言葉は絶対に出てきません。生まれたばかりの私たちはどんなものにもなれる
のです。周囲に革新をもたらず「わかもの」になれるのか、ただの「ばかもの」に
なるのか、温かい長い目で見守っていただければと思います。

- 2002年度東久留米青年会議所のスローガンは「大好き!」
- ・組織としての基盤を確立し、私たちが活動しやすい体制を創ろう!
 - ・外に向かって私たちの元気を発信し、かけがえのない「仲間」をもっと増や
そう!
 - ・輝く「ひと」を育成しよう!
 - ・誇りある「まち」を創ろう!
 - ・「青年会議所運動」の魅力を積極的に学び、自らの資質を向上させよう!
- 以上5点を基本方針として1年間チャレンジしていきます。
- 具体的な事業としては、
- ・JC運動の基本を理解するために、講師をお呼びしての公開例会
 - ・スムーズな組織運営のためのIT勉強会
 - ・「東久留米少年少女相撲大会」の開催等を行っていきます。

東久留米青年会議所 理事長 神藤栄一

『エンパワーメントの鍵』(実務教育出版)
クリスト・ノードンパワーズ著 / 吉田新一郎・永堀宏美訳
¥2,200(税別) 455ページ

最近読んだお勧めのこの一冊...『白い犬とワルツ
を』新潮社が感動したのですが、柄にも無いと思
われそうなので、熟慮の結果『エンパワーメントの鍵』
(実務教育出版)をご紹介します。

この本は一言集約するとしたならば「社員の秘た
る潜在能力の開発を通じて、進化する企業経営論」
と言えるでしょう。

経営者の独裁的なワンマン経営でも成長出来た
時代から、ひとり一人の社員が自社の経営理念、
ビジョン、ミッションを経営者とともに共有し、進

むべき方向に向かってその職責をまっとうすべく
全力で仕事に打ち込める組織。
社員の人間としての魅力の部分(横軸)とスペシ
ヤリスト(縦軸)の成長の大切さ。
ヒエラルキーからハイパー型へ、カステラのような
組織から実の詰まった羊羹のような組織への
進化。

漢字の「企業」という字は人が止まる業と書きます。
社長一人では何も出来ません。
デフレスパイラルという未曾有の経験、「木を見て
森を見ず」大局的に物事が見えなくなりそうな経営
者にとって21世紀の企業経営の大きなヒントが隠さ
れている内容です。
是非ご一読を! !

気になる一冊



塩澤好久(しおざわよしひさ)
S37.7.4生.0型
2001年度(社)東京青年会議所理事長
2002年度(社)日本青年会議所監事

千代田区

千代田区委員会委員長 渡邊 洋一郎



本年度の千代田区委員会の事業としては、来る7月16日(火)千代田区公会堂にて「真の自立国家とは一日本の進むべき道」と題しまして、長らく日本国民の間で曖昧にされてきた国家について論じるシンポジウムを企画しております。千代田区は皇居・靖国神社・永田町・霞ヶ関・丸の内を抱え、一つの区と言いつつも、国家施設が集中する土地柄であります。首相が靖国に参拝するとき、天皇誕生日、終戦記念日等、事あるごとに千代田の街は普段とは違った雰囲気があります。今、世界情勢を眺めてみますと、前世紀末からの情報産業革命で国家観のボーダーレス化が進み、グローバル化・スピード化等の言葉でよくその社会を表現します。その様な国際社会の中で顔の見える、主義主張のある、戦略を保った国家運営をしない企業と同じくこの時代、国家自体も淘汰されてしまうと思います。日本では、戦後長らく「国家=権力=悪」というような構図が国民の心の中にあり、国家を論じると右よりだと敬遠されてきた歴史が有りました。今後国家に関してこのような曖昧で無責任な立場を取るのには非常に危険だと思います。私はやはり、右翼とか左翼とかではなく、普通の国になるべく、真の独立国家としての扱いを国際社会の中で受けるべく、國を思う国民の一人として何が行動を興してみたいかと思うようになり、このような企画を思いつきました。明治維新の時、國を思う若人が全国から集結した。國を改革するのはいつの時代も若人の情熱がきっかけでした。青年である我々JCが千代田区委員会が、首都東京の、そして、國の中心に活動拠点を構えていることに誇りを持ってこのシンポジウムを是非成功させたいと思っております。是非とも一人でも多くのメンバーのご参加をお願い申し上げます。

新宿区

新宿区委員会委員長 杉村 基

本年、新宿区委員会は一昨年から継続事業である「ベンチャーキッズ・フォーラム」を「わんぱくベンチャー」と事業名称を改め装いも新たに事業を進めていきます。「わんぱくベンチャー」の事業は地域の中学生を募り彼らの自由な発想により製品の企画・製造・販売を彼ら自身の手で行かせ社会の仕組みや夢の具現化の重要性を学習し次世代を担う社会人の育成を目指す事業です。ただ、昨年までの事業展開では事業の発信性に限界があり「点の展開」になっていました。昨年までの事業を踏まえ本年は「面の展開」に移るべくフォーラムの開催を中心に事業を進めアクションから政策提言へと事業を昇華させる事を目指します。



中央区

中央区委員会委員長 生田 興克

いつも事業「自然とふれあおうわんぱくKIDS」ではなにかとお騒がせしております中央区委員会ですが、今日はもう一本の柱であります「わんぱく相撲中央区大会」のご紹介をさせていただきます。中央区内に小学校はたったの16校(宇佐美に1校)しかありません。ところが毎年700名を超える児童が競技に参加します。応援も600席ある観覧席が各小学校の応援団入りきれなくなります。中央区の児童総数は約3800名。応援団まで入れれば、30%に近い児童が参加していることとなります。これは小学校の非公式行事としては特筆すべき数字です。また中央区青少年対策委員、中央区内各地区委員などの地域有志の皆様が、事前の実行委員会から参加され、大会当日は100名を超える方たちが積極的に運営に関わってくれています。このように多数の参加や協力を得られているのは長年の先輩各位のご努力もさることながら、JCが地域から期待されている表れだと思っております。わんぱく相撲は当初の役割を終えたという議論もありますが、中央区委員会ではこれで得られた信頼を基に「わんぱくのJC」がやる「公開討論会『わんぱくKIDS』と繋げたいと考えています。使い古されたものでも見方を変えれば新鮮なものになります。中央区委員会は先輩から引き継がれた信頼を最大限に活かすべく、積極的に行動して参ります。本年の「わんぱく相撲中央区大会」は5月19日(日)に日本橋浜町総合スポーツセンターで開催されます。見学に来てね!



港区

港区委員会委員長 角張敏郎



第5回港区国際フットサル大会
港区委員会では、第26回を数える「わんぱく相撲港区大会」の他、5月25日(土)に「第5回港区国際フットサル大会」の開催を予定しています。外国人と日本人の子供たちがボールを通じて、楽しい国際交流を図っている本大会は、過去10カ国以上の参加チームを誇り、港区という地域特性を存分に生かした国際色豊かな大会に成長しました。さらに本年は、まもなく神谷町に完成予定の「芝給水場公園サッカー場」の柿落とイベントとして開催されることが決定しており、例年以上に注目度が高まっています。本事業の将来の方向性として、JC内外より「子供たちのワールドカップに育てよう」との声もあがり、今後どのような進展を遂げていくか、目の離せない事業であるといえましょう。また、港区委員会の2002年度の新たな試みが都市環境をテーマとした運動です。具体的には、六本木・麻布・赤坂・青山地区に重点を置き、地区の美化推進協議会分科会への出席と、自治体などのNPOが定期的に実施している清掃活動に参加をしています。国際都市東京の中心地である港区が真にその名にふさわしい街に育つべく、我々もその一助を果たしたいと考えています。青年経済人の最大の武器ともいえる若さというターボエンジンを存分に燃やし、まずは自ら汗をかくことを常に心に、地域コミュニティとの更なる連携協力を図ってまいります。

教育政策

教育政策委員会委員長 池田真司

こんにちは、教育政策委員会です。東京JCが教育を重点テーマに掲げ、前身の「教育ネットワーク委員会」を立ち上げてから6年目のままだがい委員会です。今まで「学級崩壊」をはじめとする旬の教育問題、「歴史認識問題」に代表される時事問題等を切り口に、教育について問題点の抽出と、その対処方法を探ってきました。そして、その集大成として例会を主催して政策の提言・発表を行ってきました。今年も10月例会を担当する事になり、メンバー一同から張り切っています。教育とは実に広いカテゴリーです。勿論「学校教育」があります。そして、重要な「地域教育」が存在します。昨今の教育現場の荒廃はこの一つに問題が在るのではなく、この三つが絡み合った事に起因しています。教師が悪い、親が悪いと決めつけるのではなく、この絡み合った糸をほぐしていく地道な作業が必要なのです。子どもはかつて「子室」と表現されました。それは「親」としての、そして「社会」としての室であったのです。子どもが立派な社会人になる様に、地域社会も温かく、時には厳しく見守ってきましたが、現在の地域社会はその能力を喪失してしまいました。子どもの幸せが社会の幸せとイコールになる社会の実現に向けて、「教育」はどのように在るべきかをこの一年間探求して行きます。



福祉政策

福祉政策委員会委員長 深野重人

2002年度福祉政策委員会では、「ユニバーサルデザイン(以下UD)という新しい概念を通して、地域福祉コミュニケーションの創造の実現に向け、具体的政策の立案を行います。UDとは改善または特殊化された設計などで、能力あるいは障害のレベルに係わらず、最大限可能な限り、全ての人々に利用しやすい環境や、デザイン(思想・考え方)です。この概念のもと、本年度は読売新聞社主催の「ニューエルダーシズン大賞」への協力を足掛かりに、外部のNPO諸団体との連携を深めると共に、インターメディアリーとしての役割を通して広く世間にUDの重要性を訴えます。そして7月例会ではそれらの集大成として、UDを活かした地域福祉コミュニケーションの創造を模索し、又それらを検証し、政策立案に反映させます。東京JCは、青年経済人の集まりであって福祉の専門家ではありません。しかしながら、50年を超える活動の歴史と行動力を持っています。我々は一般市民の立場で、今何が福祉に求められているのかを察知し、それを行政に、NPOにフィードバックさせて、地域社会の福祉を捉えていかなければなりません。皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。



中国青年企業家訪日団と懇談

中国青年企業家訪日団が、1月17日午後、東京青年会議所を訪問し国際政策委員会、東京JC日中友好の役員らと懇談した。

訪日団は鄭重団長を始めとする中国藍星集団総会社の社長、副社長クラス16名で、日本企業の先進的の生産技術や経営管理を視察するため来日した。中国藍星集団総会社は国営企業で62番目にランクされるグループで12の直属会社に5万人の従業員を抱え、有機シリコンなど化学新素材、工業用・家庭用洗剤、車両整備などを業務としている。

午後4時からの懇談には東京JCからは田中副理事長、本橋国際政策担当理事、下村国際政策委員長、日中友好の会からは山野副会長、明間、松村部会長らが出席、1時間半に渡り日本のデフレ、中国のWTO加盟、環境問題など多岐にわたって2グループに分かれ突っ込んだ話し合いが行なわれた。



第107回

(社)東京青年会議所定時総会終わる

(社)東京青年会議所第107回定時総会は、会員およそ150名が出席し2月27日午後6時からJC会館401-2会議室で開催された。

西野理事長を議長に議事が進められ、2001年度事業報告書案、同収支決算報告書案、同「特別会員会計」収支決算報告書案、同「青少年スポーツ事業会計」収支決算報告書案、「社会貢献基金会計」収支決算報告書案、「収益事業会計」収支決算報告書案、2002年度修正収支予算案、2002年度「社会貢献基金会計」修正収支予算案、など上程8議案を全て可決承認した。

信用と実績で30周年をめざして

御社の大いなる発展に貢献する

事業資金融資

○その他 不動産・動産・信用ローン・手形割引等いたします。

信用できるサブバンクをお探しでしたら...

03-3588-0151 (代)



総合リース商社 淡路総業株式会社

東京都知事(6)第01611号

東京都港区赤坂1-8-5

http://www.awaji-sogyo.co.jp

E-mail master@awaji-sogyo.co.jp

～4月例会へのプロローグ～

日本経済再生プラン

元気を出せ!日本ーがんばる者が満足できる経済改革!

昨年4月「抜本的構造改革」を旗印に小泉政権が発足、構造改革へ取り組むも、抵抗勢力の圧力等により、未だ満足な構造改革が実現していません。その結果、経済再生も半ば方向性が定まらないため、国民の不安を拭いさられていないのが現状です。

(社)東京青年会議所 経済政策委員会では、昨年の7月例会において「がんばる個人・企業が報われるフェアでフラットな経済社会」を構築すべく、改革を訴えてきました。

今年の4月例会では、まず、小泉政権が掲げる「抜本的構造改革」の現状と問題点の検証をします。国民に見えてこない「構造改革」が「現状どのように進んでいるのか」「問題点は何か」を竹中大臣他、多彩な講師陣のご意見を交えてわかりやすくアプローチできればと考えております。

そして今回のメインテーマとして、経済再生

への政策を「資金の流れ」から提言を行います。財政支出改革、つまり国からでいくお金が明朗で無駄のない使われ方をしているのか、単なるその場しのぎではない、未来投資型需要に結びつく支出に向けられているのか、多角的にアプローチしていきながら、助成金の見直し、中小企業の資金調達の制度の多様化、年金システムの見直しなどについて提言をしていく予定です。

真の抜本的構造改革を推し進めるべく、例会参加者がまず立ち上がり、ともに痛みをわちあいながら、抜本的構造改革を断行し、周囲を牽引していけるような気概の持てる例会にしたいと考えております。

お一人でも多くの方のご参加をお待ち申し上げます。

4月例会プロジェクトチーム 田上 睦美
(経済政策委員会委員長)

4月例会

文京シビックホール
2002年4月18日(木)午後6時開会

一般申し込みは

http://www.tokyo-jc.or.jp/reikai/02_apr26k.html

までお願い致します。

基調講演：伊藤忠商事 社長 丹羽 宇一郎氏
パネリスト：経済財政政策担当大臣 竹中平蔵氏
オリックスCEO(最高経営責任者) 宮内義彦氏
衆議院議員 塩崎恭久氏
毎日新聞社編集委員 岸井成格氏
コーディネーター：千葉商科大学助教授 宮崎 緑氏



丹羽氏

宮崎氏



竹中氏



宮内氏



塩崎氏



岸井氏

わんぱく相撲全国大会

「せまる!!わんぱく相撲地区大会」

理事・わんぱく相撲特別委員長
武田 康之

「わんぱく相撲大会」は1976年に社団法人東京青年会議所が実施した「東京・23区の魅力度 第2回都民生活意識調査報告書」に基づき、遊び場所の少ない東京の子供達にスポーツの機会をより多く与え、心身の鍛錬と健康の増進を目的として、日本の国技である「相撲」を取り上げ、1977年に社団法人東京青年会議所が23区全域に展開したことに始まりました。その後運動は全国に広がり、今年度は「ひろげよう 心にとどく ありがとう」の共通テーマの元に278地区大会5万5千人あまりの参加者による開催となります。

現在「わんぱく相撲」は地域社会において事業目的が受け入れられて、区行政・警察・消防・ボーイスカウト・保護者会や地域の諸団体等と連携して、大会に参加する児童・子供達に対して「相撲」だけでなく、地域の特性を生かした教育を行っております。

東京各区ではお互い「ありがとう」の感謝の気持ちを、まず大人達が見本を見せそして参加した児童・子供達に自然と感じてもらうために、大会を運営していきます。

そして、大会に参加する児童・子供達の大会協力でのボランティアインターシップを学んでもらう事や団体戦開催(渋谷区・荒川区・江東区・墨田区他)や応援合戦、区内わんぱく相撲番付を制定(新宿区・板橋区) わんぱく相撲の絵コンテスト(世田谷区) 感謝の気持ちについて考えてもらうために「ありがとうお手紙」を配布(中野区)、「小さな思いやりと少しの勇氣」を提言とした黄色のムーブメント運動(世田谷区)といった直接的に参加選手に対する事業の他、消防・警察による「人命救護活動」等各種体験教室(江東区・中野区・荒川区・江東区他) ソーラーカーを会場に持ち込んだ環境

教育(杉並区) 地元地域ケーブルテレビやインターネット等のメディアとの連携企画(練馬区・板橋区・北区・墨田区他) やボーイスカウトによる鼓笛隊による入場行進(新宿区)といった地元諸団体との連携した教育企画や、地元熟年者による文化・伝統(江戸川区・墨田区)や紙相撲(大田区)の伝授、そして地元グループによる和太鼓演奏(品川区・大田区)やお茶会(北区)を併設して文化・礼儀について再確認してもらう事や、保護者による腕相撲大会(練馬区)を開催するほか、葛飾区大会では今年初めて柴又帝釈天 題経寺境内に本土表を作り相撲を行います。

ここにあげたものは、今年度事業の中で企画予定されている、ほんの一部ではありますが、個性あふれる、特色を生かした盛りだくさんな「わんぱく相撲大会」を東京各区で開催いたしますので、是非最寄りの大会へ足を運んでほしいと思います。



©ちばてつや



わんぱく相撲
全国大会実行委員会

【問い合わせ】わんぱく相撲全国大会実行委員会
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3 青年会議所会館2F
(社)東京青年会議所内 担当：嶋田、須之内
TEL 03-5276-6161 FAX 03-5276-6160
(「わんぱく相撲」は(社)東京青年会議所の登録商標です)

PRINTED WITH
SOY INK
TOKYO JC NEWSは
環境対応大豆油使用
インキを使用しています

R100
TOKYO JC NEWSは、
古紙配合率100%再生紙を
使用しています。